

# 第5次巨理町総合発展計画(基本構想)の骨子

## まちづくりの背景

### 本町のあゆみ

【▽ 新規作成】

- 古代には巨理町の北西部に陸奥国巨理郡衙(三十三間堂官街遺跡)が設置され巨理郡の中心として機能
- 中世の巨理町一帯は巨理氏が支配し、現在の太田寺付近に小堤城を築城
- 戦国末期には、巨理氏は伊達氏に從属し、豊臣秀吉の奥州仕置きにより天正19年(1591年)に伊達政宗が米沢から岩出山に移るに伴い涌谷へ……

### 本町の特徴

- 1 温かさ**
  - 人の温かさ
  - 温暖な気候(東北の湘南)
- 2 恵まれた立地条件**
  - 県都仙台市と近い
  - 世界とつながる仙台空港と近い
  - 常磐自動車道で首都圏直結(IC、SIC)
  - 平坦な地形、ただし、低い地価
- 3 豊かな自然環境**
  - 豊かな海を持つ
  - 海～里～山がワンセット
  - 恵まれた自然
  - はっきりした四季の違い
- 4 美味しい食材**
  - 海の幸: はらこめし、ほっきめし、あさりめし、しゃこめし
  - 里の幸: イチゴ、リンゴ、コメ
  - 山の幸: 山菜

【△ 専門部会 WS より】

### 本町のまちづくりの課題

- 1 定住化促進と人口減少・高齢化の進展への対応**
  - 若者が誇りを持って住み・働き続けられる社会の形成
  - 高齢者が心豊かに安心して過ごせる社会の形成
  - 子どもが安心して育つ社会の形成
- 2 巨理町の資源を生かした活力の維持・向上**
  - 町の資源を生かした産業振興
  - 社会のニーズに対応した新たな産業の創出
- 3 震災からの復興と暮らしの質の向上(復興計画との関係を明記)**
  - 安全で安心して暮らせるまちづくり
  - 便利で快適に暮らせるまちづくり
  - ゆとりがあり健康的に暮らせるまちづくり
- 4 巨理町の個性(巨理らしさ)の発現、地域間交流の促進**
  - 仙台や周辺都市との連絡強化
  - まちの魅力の創出と発信
  - 国際的な視野のもとでの産業展開やまちづくり
- 5 みんなで進める効率的で効果的なまちづくり**
  - 都市経営コストの効率化
  - 協働のまちづくり

【△ 全体会資料より】

### 社会情勢の変化

- 1 人口減少・超高齢化の進展**

高齢者が心豊かに安心して過ごせる持続可能な仕組みづくり、子どもや若者が誇りを持って住み・働けるようなまちの文化や雇用の場の創造が必要といえる。
- 2 産業構造の変化**

社会のニーズを的確に捉えつつ、時代にマッチした産業活動を支援していくことが求められている。
- 3 都市からみた「農」のニーズの高まり**

巨理町の農業についてもグローバル化が加速されることは避けられず、「農」の位置づけと保全・活用の方策について、総合的に検討することが求められている。
- 4 安全・安心に対する意識の高まり**

東日本大震災からの復旧・復興を進めるとともに、台風や豪雨等による土砂災害、水害等への対応、地産地消の推進や防犯意識の向上など、将来に渡って、すべての人が安全に安心して暮らすことのできる巨理町の構築が求められている。
- 5 地球環境問題の深刻化**

地域をあげて、温室効果ガス排出量の削減対策を推進し、低炭素社会を実現していく必要がある。
- 6 国民の価値観の多様化・技術革新・ライフスタイルの変化**

他の地域にはない巨理町独自の魅力をいかに創り上げ、それを町内外に発信していくかが課題となっている。
- 7 国際化と激化する都市間競争**

仙台空港に近接する巨理町では、国際的な視野のもとでの産業展開やまちづくりという視点が重要になっている。また、自らの地域を磨く努力が必要といえる。
- 8 行財政運営を取り巻く状況**

都市経営コスト効率化の要請/住民自治・地方自治の時代/協働のまちづくり

【△ 全体会資料より】

## まちづくりの戦略

【将来都市像】 (案1) たくさんの人がつどう元気なまち・わたり  
(案2) みんなが輝くまち・わたり

【< まちづくり部会の提案】

【基本理念】 定住人口 34,000 人の維持に向けて

**また来たくなるまち・ずっと住みたくなるまち わたり**

『さよなら』 Good bye でなく 『またね』 See you といえるまち

- いつでも来られる交通環境をつくる ⇒ “いつでも交流”
- 何回も来たくなる魅力をつくる ⇒ “いきいき滞在”
- ずっと住みたくなる基盤をつくる ⇒ “いつしか定住”

【< 事務局案】

### 【基本戦略】

### 【重点プロジェクト】

- |                     |                   |  |
|---------------------|-------------------|--|
| 1 持続的安定成長を支える基礎づくり  | ① 持続可能なまちの基盤づくり   | - 交流人口増加プロジェクト<br>- 定住化促進プロジェクト            |
| 2 みんなで支える安心生活環境づくり  | ② わたしとわたりのブランドづくり | - わたりブランディングプロジェクト                         |
|                     | ③ とともに学び育て合う人づくり  | - 未来をたくす子ども育成プロジェクト<br>- 生涯にわたる生きがいプロジェクト  |
|                     | ④ 未来にわたる健康づくり     | - 多世代コミュニティによるつながりプロジェクト<br>- 元気サポートプロジェクト |
| 3 町民の活動を支える協働の社会づくり | ⑤ 絆を深める自治づくり      | - まちづくり団体発展プロジェクト<br>- 安全なまち形成プロジェクト       |

【< 各部会の提案から事務局作成案】

### 施策の体系(重点プロジェクトのみ位置づけ)

【▽ 各部会の提案から事務局作成案】

基本戦略	1 持続的安定成長を支える基礎づくり		2 みんなで支える安心生活環境づくり				3 町民の活動を支える協働の社会づくり	
	① 持続可能なまちを支える基盤づくり	② わたしとわたりのブランドづくり	③ とともに学び育て合う人づくり	④ 未来にわたる健康づくり(仮)	⑤ 絆を深める自治づくり			
重点プロジェクト	交流人口増加プロジェクト(PRJ)	定住化促進プロジェクト(PRJ)	未来をたくす子ども育成プロジェクト(PRJ)	生涯にわたる生きがいプロジェクト(PRJ)	多世代コミュニティによるつながりプロジェクト(PRJ)	元気サポートプロジェクト(PRJ)	まちづくり団体発展プロジェクト(PRJ)	安全なまち形成プロジェクト(PRJ)
環境保全、景観形成、公園・緑地の整備 上・下水道の整備 公衆衛生とリサイクル対策の充実 調和のとれた土地利用の推進 市街地・公共ゾーンの整備 道路・交通網の整備 情報・通信基盤の整備 住宅対策の充実	・荒浜総合整備 PRJ	・セントラルコア PRJ ・定住促進(パーク)PRJ						
農林水産業の振興 工業の振興 商業の振興 観光の振興 雇用対策と勤労者福祉の充実 生涯学習体制の充実と活動の推進 学校教育の充実 芸術・文化活動の充実 生涯スポーツの振興 文化財の保護・伝承及び活用 国際交流・地域間交流活動の推進	・イチゴランド PRJ ・集客倍増 PRJ		・農水ブランディング PRJ ・6次化 PRJ		・学習機会多様化 PRJ			
地域福祉の推進 保健・医療活動の充実 児童福祉・子育て支援対策の充実 高齢者福祉の充実 障害者福祉の充実 社会保障等の充実				・地域教育推進 PRJ		・子育て一番 PRJ ・地域ぐるみ介護 PRJ		・元気快汗 PRJ
防災対策、消防・救急対策の充実 交通安全・防犯・消費者対策の充実 まちづくり基本条例の活用 地域協働のまちづくり体制の確立 地域活動・コミュニティ活動の充実 ボランティア活動・NPO活動の充実 人権尊重・男女共同参画社会の推進 行政運営の改革の推進 財政運営の効率化 広域行政の推進	・わたりアロケーション PRJ						・まちづくり活動発展 PRJ	・防災避難環境整備 PRJ

↑ 第4次計画に基づく施策項目(第5次に位置づける内容は各課で検討中)